

科 目 名	介護実習Ⅱ【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	江 口 賀 子・安 徳 弥 生・加 藤 稔 子						
開 講 年 次	3	開講期	通年	単位数	4	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	個別介護の実際を理解するとともに、夜勤業務の体験やレクリエーション活動の企画・運営への参加を通して施設運営プログラムを理解し、利用者の生活支援のチームの一員として介護業務を遂行するための実践能力を深める。						
授 業 の 到 達 目 標	1. 介護過程の展開を実践し、適切な記録ができる 2. 夜勤業務を把握し、介護業務（介護福祉サービス）全般を理解する 3. 施設運営の概要を理解する 4. 守秘義務・人権擁護・個人の尊厳の尊重など介護福祉士としての倫理を獲得する 5. 自己の介護福祉観を確立する						
学 習 方 法	実習計画を立案したうえで、施設職員の指導の下で生活支援を体験し学習する。また実習日誌を毎日記録し・提出し指導者に指導助言をいただく。さらに巡回指導、帰校日を通して学習を深める。						
テキスト及 び参考書等	介護総合演習で使用したテキスト、配布資料、辞書など						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度							
その他	◎	◎	◎	◎		100	
	介護福祉実習評価・受講状況、連絡・報告の状況、記録物など						
合 計						100	
(表中の記号 ◎評価する観点 ○評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
	夏季休業期間（8月～9月）に入所施設（介護老人福祉施設・介護老人保健施設）で22日間の実習を行う。 具体的な実習展開は「介護福祉実習指導要領」により展開する。						
備 考	【事前学習】 これまで取得した専門科目の復習を行う 【事後学習】 不明な点について調べ学習などを通して解決する 【その他】 心身の健康、実習中の事故防止、交通安全に細心の注意をする。						